

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セシール

コード番号 9937 URL <http://www.cecile.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役兼CEO

(氏名) 上田 昌孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報本部長

(氏名) 山崎 雅之

TEL 087-833-1199

四半期報告書提出予定日 平成21年5月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	12,848	—	△277	—	△308	—	△638	—
20年12月期第1四半期	14,886	7.8	△442	—	△420	—	△437	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	△14.70	—
20年12月期第1四半期	△10.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	35,673	12,377	34.0	279.77
20年12月期	38,870	12,475	31.5	282.27

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 12,143百万円 20年12月期 12,252百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年12月期	—				
21年12月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	32,000	—	△200	—	△300	—	△650	—	△14.98
通期	65,000	1.6	300	—	200	—	△200	—	△4.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	48,420,000株	20年12月期	48,420,000株
② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	5,014,986株	20年12月期	5,014,386株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	43,405,484株	20年12月期第1四半期	43,405,872株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機による株安、円高等の影響により企業収益が大幅に悪化するなど、厳しい景況感の中で推移しました。

一方個人消費についても、雇用情勢の悪化等に伴う生活防衛意識の高まりなどにより、一段と低迷する状況が続いています。

このような中、当社グループでは、商品力の強化、商品調達能力の更なる強化による原価率の低減、カタログ送付効率の最適化に向けた施策を推進するなど、業績回復を目指し、重点施策を着実に実行してまいりました。

また、インターネットマーケティングでは、価格訴求型のネット限定キャンペーンなどにより、ネット及びモバイルによる新規顧客や継続顧客の囲い込みによりWeb受注率を向上させてまいりました。

一方、新規事業戦略については、新素材卵殻膜配合化粧品「アルマードラディーナ」の販売推進や新たなブランド「ピコルナ」の立ち上げなど積極的に展開しました。

以上の結果、当第1四半期の連結売上高は、128億48百万円(前年同期比13.7%減)となりました。これは、消費環境悪化に加え、カタログ配布効率の最適化を図るため、前年と比較して、春夏カタログの配布部数・頁数を減らしたことなどによるものです。

営業損益及び経常損益については前年同期より改善し、連結営業損失は2億77百万円(前年同期4億42百万円の損失)、連結経常損失は3億8百万円(前年同期4億20百万円の損失)となりました。なお、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用によりたな卸資産評価損3億6百万円を特別損失に計上したことにより、連結四半期純損失は6億38百万円(前年同期4億37百万円の損失)となりました。

なお、前年同期比及び前年同期金額は、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて31億97百万円減少し、356億73百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて30億99百万円減少し、232億96百万円となりました。主な要因は、未払金、支払手形及び買掛金、短期借入金、一年以内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて97百万円減少し、123億77百万円となりました。主な要因は、繰延ヘッジ損益の増加、利益剰余金の減少によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて20億68百万円減少し、24億69百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は8億93百万円となりました。

これは、主として売上債権の減少17億13百万円、その他の資産の減少3億58百万円等の増加要因に対し、その他の負債の減少8億35百万円、たな卸資産の増加5億76百万円、前払費用の増加5億10百万円、仕入債務の減少4億60百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は20百万円となりました。

これは、主として定期預金の払戻による収入1億円等の増加要因に対し、無形固定資産の取得による支出47百万円、貸付金による支出30百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は12億3百万円となりました。

これは、主に短期借入金の減少5億円、長期借入金の返済による支出5億円、社債の償還による支出1億70百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想につきましては、平成21年2月19日に発表いたしました平成21年12月期の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(簡便な会計処理)
- ① たな卸資産の評価方法
当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。
- ② 一般債権の貸倒見積高の算定方法
当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
- ③ 固定資産の減価償却費の算定方法
定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。
- ④ 法人税等の算定方法
法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
- ① 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。
- ② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用
「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、主として総平均法による原価法から主として総平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。
この結果、従来の方法に比較して、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純損失が306百万円増加しております。
- ③ 「リース取引に関する会計基準」等の適用
「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。
なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。
これに伴う損益への影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,840	5,008
受取手形及び売掛金	4,636	6,167
たな卸資産	7,186	6,610
その他	4,619	4,736
貸倒引当金	△253	△265
流動資産合計	19,028	22,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,577	7,670
土地	5,721	5,721
その他(純額)	806	802
有形固定資産合計	14,105	14,194
無形固定資産		
のれん	791	813
その他	731	597
無形固定資産合計	1,522	1,410
投資その他の資産		
その他	1,021	1,013
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,016	1,009
固定資産合計	16,645	16,614
資産合計	35,673	38,870

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,769	6,238
短期借入金	1,000	1,500
1年内返済予定の長期借入金	2,500	3,000
1年内償還予定の社債	340	340
未払金	7,601	8,164
未払法人税等	28	28
賞与引当金	173	73
返品調整引当金	77	95
ポイント引当金	1,055	1,084
その他	967	2,040
流動負債合計	19,513	22,566
固定負債		
社債	650	820
退職給付引当金	2,839	2,826
役員退職慰労引当金	1	1
利息返還損失引当金	95	95
その他	196	86
固定負債合計	3,782	3,829
負債合計	23,296	26,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,588	12,588
資本剰余金	3,659	3,659
利益剰余金	△2,408	△1,770
自己株式	△1,584	△1,584
株主資本合計	12,254	12,892
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	0
繰延ヘッジ損益	△110	△640
評価・換算差額等合計	△111	△640
新株予約権	34	27
少数株主持分	199	195
純資産合計	12,377	12,475
負債純資産合計	35,673	38,870

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	12,848
売上原価	5,905
売上総利益	6,942
割賦販売未実現利益戻入額	484
割賦販売未実現利益繰入額	369
返品調整引当金戻入額	95
返品調整引当金繰入額	77
差引売上総利益	7,075
販売費及び一般管理費	7,353
営業損失(△)	△277
営業外収益	
受取利息	4
その他	42
営業外収益合計	46
営業外費用	
支払利息	33
支払保証料	25
その他	17
営業外費用合計	76
経常損失(△)	△308
特別利益	
前期損益修正益	4
その他	0
特別利益合計	4
特別損失	
たな卸資産評価損	306
特別損失合計	306
税金等調整前四半期純損失(△)	△610
法人税、住民税及び事業税	21
法人税等調整額	1
法人税等合計	23
少数株主利益	3
四半期純損失(△)	△638

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△610
減価償却費	126
無形固定資産償却費	86
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11
賞与引当金の増減額(△は減少)	100
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△18
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△28
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12
受取利息及び受取配当金	△4
支払利息	33
為替差損益(△は益)	△0
売上債権の増減額(△は増加)	1,713
たな卸資産の増減額(△は増加)	△576
前払費用の増減額(△は増加)	△510
仕入債務の増減額(△は減少)	△460
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△13
未払消費税等の増減額(△は減少)	△218
その他の資産の増減額(△は増加)	358
その他の負債の増減額(△は減少)	△835
その他	10
小計	△846
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△42
法人税等の支払額	△8
営業活動によるキャッシュ・フロー	△893
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3
無形固定資産の取得による支出	△47
貸付けによる支出	△30
貸付金の回収による収入	1
定期預金の預入による支出	△0
定期預金の払戻による収入	100
その他	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	20

(単位:百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500
長期借入金の返済による支出	△500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32
社債の償還による支出	△170
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,068
現金及び現金同等物の期首残高	4,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,469

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める通信販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成20年1月1日至平成20年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額
I 売上高	14,886
II 売上原価	7,029
売上総利益	7,857
III 売上総利益調整	144
調整後(差引)売上総利益	8,002
IV 販売費及び一般管理費	8,444
営業損失(△)	△442
V 営業外収益	129
VI 営業外費用	107
経常損失(△)	△420
VII 特別利益	1
VIII 特別損失	12
税金等調整前四半期純損失(△)	△431
法人税等	5
四半期純損失(△)	△437

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成20年1月1日至平成20年3月31日)

(単位:百万円)

区分	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
金額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△431
減価償却費	126
無形固定資産償却	55
貸倒引当金の増減(△)額	3
賞与引当金の増減(△)額	78
販売促進引当金の増減(△)額	△112
受取利息及び受取配当金	△6
支払利息	77
売上債権の増(△)減額	801
たな卸資産の増(△)減額	△779
前払費用の増(△)減額	△473
仕入債務の増減(△)額	3,254
未払消費税等の増減(△)額	△157
その他の資産の増(△)減額	△363
その他の負債の増減(△)額	△489
その他	△51
小計	1,532
利息及び配当金の受取額	6
利息の支払額	△75
法人税等の支払(△)及び還付額	△19
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,443
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△95
定期預金の預入による支出	△2,100
定期預金の払戻による収入	2,100
その他	△68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減(△)額	2,000
長期借入金の返済による支出	△500
ファイナンス・リース	△36
債務返済による支出	
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,463
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
V 現金及び現金同等物の増減(△)額	2,742
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,066
VII 現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,808

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

事業の種類別セグメント	前年同四半期 (平成20年12月期第1四半期)		当四半期 (平成21年12月期第1四半期)		(参考) 前期 (平成20年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
通信販売事業						
アウターウェア	3,166	40.7	2,510	39.4	11,521	39.9
インナーウェア	1,572	20.2	1,225	19.2	5,611	19.4
レッグニット	393	5.0	289	4.5	1,501	5.2
ファッショングッズ等	631	8.1	620	9.8	2,698	9.3
ライフグッズ	2,024	26.0	1,727	27.1	7,573	26.2
小計	7,788	100.0	6,373	100.0	28,907	100.0
その他の事業	—	—	0	0.0	—	—
合計	7,788	100.0	6,374	100.0	28,907	100.0

(2) 販売実績

① 部門別販売実績

事業の種類別セグメント	前年同四半期 (平成20年12月期第1四半期)		当四半期 (平成21年12月期第1四半期)		(参考) 前期 (平成20年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
通信販売事業						
アウターウェア	5,261	35.3	4,467	34.8	23,058	36.1
インナーウェア	2,836	19.0	2,348	18.3	13,108	20.5
レッグニット	737	5.0	593	4.6	3,294	5.2
ファッショングッズ等	1,167	7.9	1,323	10.3	5,173	8.1
ライフグッズ	3,794	25.5	3,167	24.7	15,321	23.9
その他	1,001	6.7	889	6.9	3,588	5.6
小計	14,799	99.4	12,790	99.6	63,544	99.4
その他の事業	87	0.6	57	0.4	426	0.6
合計	14,886	100.0	12,848	100.0	63,971	100.0

② 品目別販売実績

事業の種類別セグメント	前年同四半期 (平成20年12月期第1四半期)		当四半期 (平成21年12月期第1四半期)		(参考) 前期 (平成20年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
通信販売事業						
婦人外着	3,575	24.0	3,056	23.8	15,447	24.2
紳士・子供外着	1,686	11.3	1,410	11.0	7,611	11.9
婦人・下着類	2,179	14.6	1,761	13.7	9,731	15.2
紳士・子供下着類	657	4.4	587	4.6	3,377	5.3
レッグニット	737	5.0	593	4.6	3,294	5.2
ファッショングッズ等	1,167	7.9	1,323	10.3	5,173	8.1
寝装・インテリア	2,311	15.5	1,808	14.1	8,894	13.9
生活・趣味用品等	1,483	10.0	1,359	10.6	6,427	10.0
その他	1,001	6.7	889	6.9	3,588	5.6
小計	14,799	99.4	12,790	99.6	63,544	99.4
その他の事業	87	0.6	57	0.4	426	0.6
合計	14,886	100.0	12,848	100.0	63,971	100.0